



放射線治療診療手技コード作成の経緯

JASTROデータベース委員会
放射線治療診療手技コードWG

1

放射線治療診療手技コード作成の背景

2

参考とする放射線画像検査試案の概要

3

放射線治療診療手技コード体系

4門以上が1800点、IMRTが3000点の根拠は何でしょうか？

平成28年診療報酬点数表（M001 体外照射）

2 高エネルギー放射線治療

イ 1回目	(1) 1門・対向2門の照射	840点
	(2) 非対向2門・3門の照射	1,320点
	(3) 4門以上・運動又は原体照射	1,800点

3 強度変調放射線治療（IMRT）

イ 1回目		3,000点
-------	--	--------

- 保険点数の算定根拠はどの領域でも不明であった
- 外科領域では、医療行為に関わる人件費、材料費を元に保険点数を算定することでこの問題を解決した

放射線治療の適正な診療報酬を請求するために、放射線治療の診療手技を評価するコード作成が求められている

根拠のある試案作成までの流れ

- 外科領域では最初に医療行為を把握するコードを作成した
- このコードを元に、診療手技に関わる人件費や材料費のデータを収集し、保険点数の試案を作成した
- 2010年にこの方法は中医協で評価され、その後、画像検査、内視鏡などに広く利用されるようになった

放射線治療は10年遅れている

- **診療報酬算定根拠を提示するため、まず初めに放射線診療を把握するコード作成が急務です**

1

放射線治療診療手技コード作成の背景

2

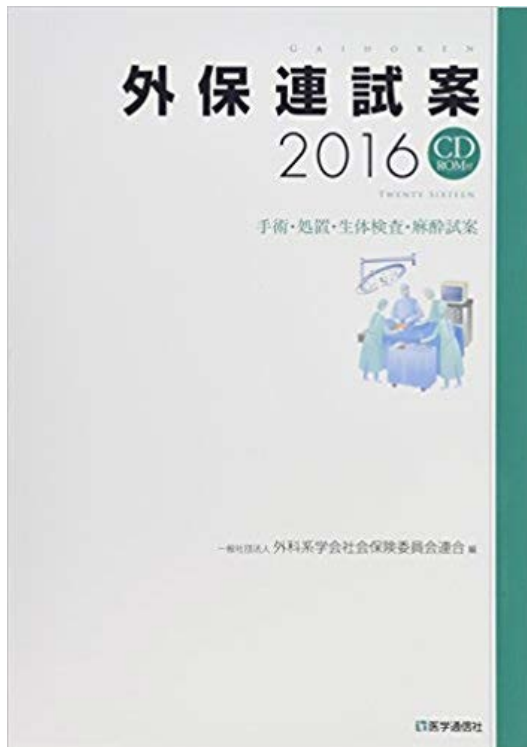
参考とする放射線画像検査試案の概要

3

放射線治療診療手技コード体系

参考とする放射線画像検査試案の概要

放射線治療診療手技コードは、外科系学会から提案されている放射線画像検査試案を参考に行っている



試案ID	画像 1.2版	連番	名称	診療 報酬 コード (主たる もの)	15桁分類コード	検査										①人件費(検査施行にかかる医師、技師、看護師、薬剤師ならびに画像処理)(円)		
						施行医		所要時間		協力者				技術 時間 度(分)	検査 時間		占拠 時間	
						人	分	分	分	分	分	分	分					分
R11	41-8381		脊髄動脈CTアンギオ	E200	SR283 7310 FA 1 012	D	20	20	25	0	0	2	25	1	20	0	0	23,716
R11	41-5322		CTミエログラフィー	E200	SR274 7310 FA 1 011	C	5	5	10	0	0	1	10	1	5	0	0	6,077
R11	41-6321		脊髄動脈CT×3回撮影	E200	SR271 7310 C 11 051	C	15	15	20	0	0	1	20	1	15	0	0	9,274
(4) 胸部 CT																		
R11	41-1411		胸部単純ルーチン (16列未満)	E200	SR211 7210 F 22 110	B	5	5	10	0	0	1	10	1	5	0	0	5,498
R11	41-4421		胸部単純ルーチン (16-63列)	E200	SR221 7310 F 22 111	C	5	5	10	0	0	1	10	1	5	0	0	6,077
R11	41-7401		胸部単純ルーチン (64列以上)	E200	SR231 7310 F 22 011	C	5	5	10	0	0	1	10	1	5	0	0	6,077
R11	41-1491		胸部造影ルーチン (16列未満)	E200	SR212 7210 F 22 010	B	13	13	18	0	0	2	18	1	13	0	0	12,312
R11	41-4451		胸部造影ルーチン (16-63列)	E200	SR222 7310 F 22 011	C	15	15	20	0	0	2	20	1	15	0	0	16,892
R11	41-7402		胸部造影ルーチン (64列以上)	E200	SR232 7310 F 22 011	C	15	15	20	0	0	2	20	1	15	0	0	16,892
R11	41-5451		肺腫瘍性病変	E200	SR272 7310 F 22 011	C	15	15	20	0	0	2	20	1	15	0	0	17,112
R11	41-6471		肺悪性腫瘍及び脳転移検索	E200	SR272 7310 F 21 031	C	20	20	25	0	0	2	25	1	20	0	0	22,808
R11	41-5452		術後転移検索	E200	SR272 7310 F 21 021	C	15	15	20	0	0	2	20	1	15	0	0	18,115
R11	41-5453		肺動脈血栓症及び下肢深部静脈血栓	E200	SR273 7310 F 21 031	C	15	15	20	0	0	2	20	1	15	0	0	19,646
R11	41-5454		大動脈造影CTアンギオ	E200	SR273 7310 TF 3 021	C	15	15	20	0	0	2	20	1	15	0	0	18,379
R11	41-8581		冠動脈CTアンギオ	E200	SR283 7420 T 32 012	D	25	25	30	1	15	2	30	1	25	0	0	25,841

放射線画像検査試案では、様々な画像検査をコードを用いて整理し、人件費、装置使用料、材料費を算出している

試案 ID		名 称	診療報酬コード (主たるもの)	15桁分類コード	検査												
画像 1.2版	連番				技術 度	時間 (分)	検査 時間	占拠 時間	協力者				①人件費(検査施行にかかる 医師、技師、看護師、 薬剤師ならびに 画像処理)(円)				
									医師 人 分	技師 人 分	看護師 人 分	薬剤師 人 分					
R 11	42-4451	胸部造影ルーチン (1.5T)	E 202	SR 322 7310 F 22 111	C	38	38	43	0	0	2	43	1	38	0	0	21,679
R 11	42-7461	胸部高精細造影ルーチン (3T)	E 202	SR 332 7310 F 22 111	C	48	48	53	0	0	2	53	1	48	0	0	25,316

連番	検査										画像診断		人件費 (①+④)	費用計 (円) (①~④)	主たる 診療報酬 (円)			
	機器		②機器・ 検査室 使用(円)	撮影技術					医療材料	③材料費 (円)	技術 度	時間				④画像診 断にかか る医師 人件費 (円)		
	CT	MRI		基本	付加(分)												断層 撮影 造影 キット	その他
42-4451		1.5	22,872	28	5	0	5	0	1	1	0	1,276	C	15	18,876	40,555	64,703	23,300
42-7461		3	41,515	38	5	0	5	0	1	1	0	1,276	C	15	18,876	44,192	86,984	26,000

画像検査試案の15桁分類コード（青線内）に相当する放射線治療のためのコードを現在作成している

1

放射線治療診療手技コード作成の背景

2

参考とする放射線画像検査試案の概要

3

放射線治療診療手技コード体系

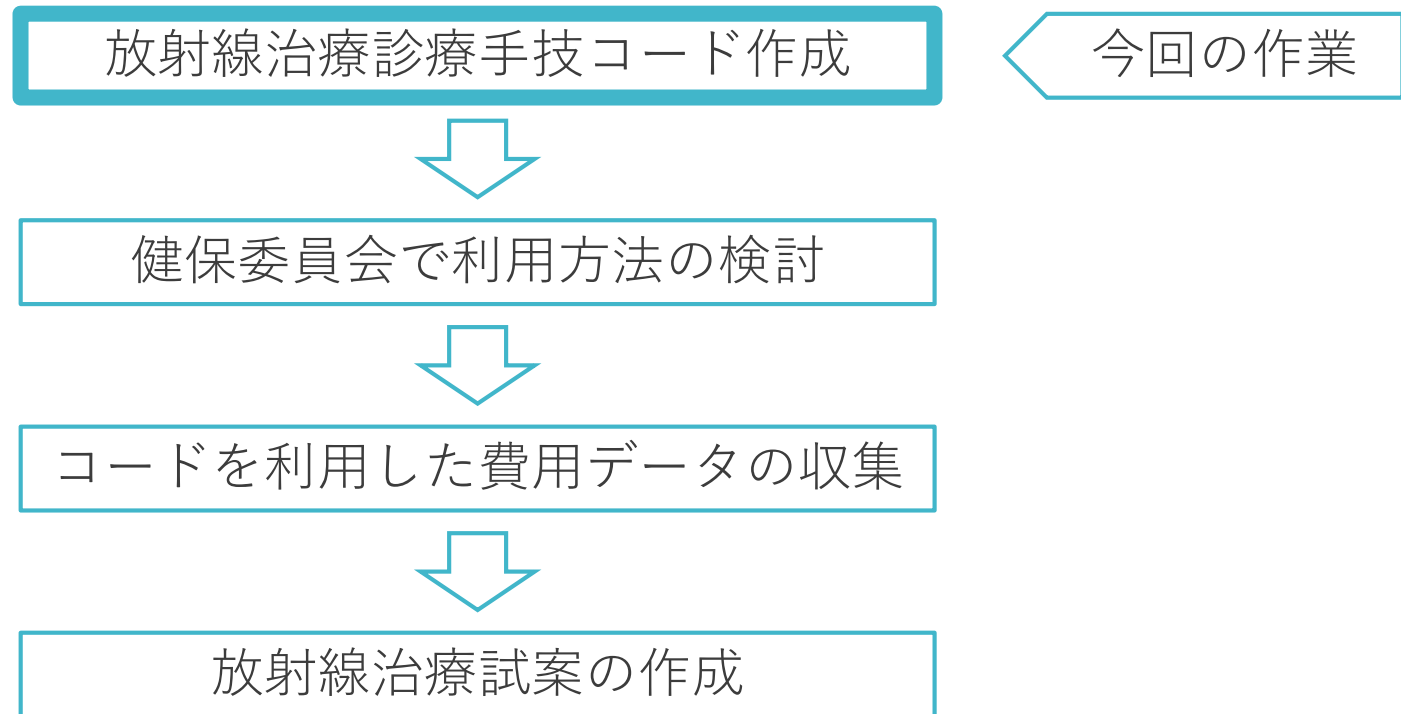
現在、放射線治療診療手技コードを作成しています

- 放射線治療診療手技コードによって、放射線治療に関する診療業務を表現することを目指しています
- コード作成はJASTRO データベース委員会のワーキンググループで行っています
- 放射性同位元素内用療法、電磁波温熱療法も日本核医学会、日本ハイパーサーミア学会と共同で作業しています
- 治療装置メーカー、部門システムベンダーとも意見交換を行っています

今後の利用法

将来的に、このコードを利用して放射線治療に関わる人件費、装置の使用料、材料費を収集することを目的とします

放射線治療試案作成までの流れ



パブコメ募集

パブコメにて御意見を募集しています

- 日常行っている放射線治療に関する診療行為に対し、コードを作成できるか確認をお願いします
- コードで表せない業務等ありましたら、電子メールにて下記まで内容をお送りください

募集期間 平成30年3月9日（金）17時必着

提出方法 下記サイトにて受付いたします

<https://goo.gl/JkCpML>